

平成27年度人間総合科学研究科疾患制御医学専攻医学セミナー
腎臓病と慢性炎症・線維化

金沢大学医薬保健研究域医学系血液情報統御学
同附属病院 腎臓内科
教授 和田 隆志 先生



日時:2015年12月21日 (月) 18:00 ~
場所:筑波大学医学学系棟 4A 483

新規透析導入例が未だ増加する現状において、腎臓病の克服は医学的、社会的に重要な課題である。進行性を示す腎臓病において、線維化は病因によらない共通の臓器障害機序である。さらに、線維化機序と慢性炎症とは密接に連関する。これまで、我々は腎線維化の発症・進展機序における細胞基盤ならびに分子基盤の構築を目指し、慢性炎症・線維化機序と免疫担当細胞に着目してきた。本セミナーでは、腎臓病の病態解明とその制御にむけて、その成因・病態に関わる慢性炎症・線維化のネットワークとその制御の可能性を紹介する。これらを通じて、腎臓病の克服につながることを期待したい。

参考資料

1. Kitajima S, et al. Messenger RNA expression profile of sleep-related genes in peripheral blood cells in patients with chronic kidney disease. Clin Exp Nephrol 2015 in press
2. Iwata Y, et al. Pro-inflammatory/Th1 gene expression shift in high glucose stimulated mesangial cells and tubular epithelial cells. Biochem Biophys Res Commun 443: 969-74, 2014
3. Hara A, et al. CCL2/CCR2 augments the production of transforming growth factor-beta1, type 1 collagen and CCL2 by human CD45-/collagen 1-positive cells under high glucose concentrations. Clin Exp Nephrol 17:793-804, 2013

連絡先

筑波大学人間総合科学研究科
疾患制御医学専攻腎臓病態医学分野
医学医療系臨床医学域腎臓内科学
山縣 邦弘(秘書 藤岡 桂子 内線3202)